

林内科かわら版

第6号

“笑っていいとも”

この度、開業二十五周年の記念事業の一環として、この像をやつと捜し求め、皆様の前に披露することが出来ました。

古来より「笑う門には福来たる」などといわれ、笑いは自分のみならず、周囲の人にも幸福をもたらすものです。
忙しすぎて笑いを忘れた感のある私自身に、そして通院されている患者様にも「ゆつくりした笑い」が必要なのではと思った時、二十年以上も前に見かけた「笑う少女」というブロンズ像のことを思い出しました。それは一目覗き込んだ瞬間、思わずこちらも笑ってしまった。
この度、開業二十五周年の記念事業の一環として、この像をやつと捜し求め、皆様の前に披露することが出来ました。



笑う少女
大塚由紀子
彫刻家
昭和五十四年

恐らく時は、路地裏を走る子供たちの声が聞こえて来そうな、昭和の初め頃でしょう。
砂利道に草履履き、ふつくらとした身体つきに、割烹着を着て「クッククック」と今にも笑い声が聞こえてきそうな口元、愛くるしい目元、純粹無垢で清心な少女の心の有様まで滲み出ている様は、まさに 彫刻家 北村西望の名作だと思えます。私はこの像を見ると思わずホッと、自然に頬の筋肉が緩んでしまいます。
皆様も待ち時間のひと時でも是非ご覧になって、1つ笑つて、1つ心が豊かになつて、1つ病が癒えたら、大変嬉しく思います。
末永くこの少女像を可愛がって下さい。

少女の名前を募集します！

是非、皆様で少女に名前を付けてあげてください。名付け親、その他抽選で3名様に、粗品を進呈させていただきたいと思えます。

皆様のご応募お待ちしております。
～3月15日(水)締め切り～



私の誕生日 1月14日に、ホテル ノイシュロス小樽で、還暦祝を兼ねて、25周年記念パーティーを内輪で行いました。

私の家族、林内科職員、ピノキオ薬局職員の方々に囲まれ、タスキをかけてもらい、まさに“あんたが主演”でした。

初孫はゼロ歳、私もゼロ歳からの出発です。
新たな気持ちで頑張ります。



ボク今年で10歳！
還暦だワン！！

我が家の愛犬 ワトソン
(ミニチュアシュナウザー)

インフルエンザ大流行中!!
うがい・手洗いを心がけましょう。

かわら版のバックナンバーは、当院のホームページでも見ることができます。

http://www.geocities.jp/hayashi_naika_hp/